

年中組で2回目の「英会話教室」を！～積極的に、そして楽しそうに活動できました。～



2月8日(金)、本園の遊戯室において年中組2回目の「英会話教室」が実施されました。先生は、いつものように「カルちゃん先生とスーちゃん先生」ご夫妻。

初めに、1回目にやった「世界の国々のあいさつ」を振りつけて全員で言いました。前回より振り付けも大きく元気に言うことができました。次に、前回習った「世界の国々のあいさつ」を歌いました。覚えるのが難しい国もありましたが、多くの園児がしっかりと歌うことができました。クラスごとにしっかりと復習した成果だと感じました。

次に、「hello、My name is+名前、I am five」など、前回習ったあいさつと関連した会話の練習をしました。全員での練習後、前回と同じように代表の発表です。

「前に出て発表してくれる子」とスーちゃん先生が聞くと、たくさんの園児が手を挙げます。表現力の育成が叫ばれている今日、幼稚園からみんなの前で発表するというような経験をたくさん積むことは、とても大切なことだと思いました。

今回は、この他「I am from japan」「Nice to meet you」などの会話の練習もしました。

次に、数を表す英語について学びました。1～10までの数を英語で言います。その後、逆に10から1まで順に英語で言っていきます。逆に言っていくのは少し難しそうです。そこで、歌で覚えることにしました。

「zoom zoom zoom we are going to the moon」を歌いました。両手を合わせて頭の上

にあげ、ロケットの形を作って歌います。カウントダウンが終わったら、思いっきりジャンプします。カウントダウンの掛け声も「ファイブ、フォー、スリー……」と実に楽しそうです。遊びや歌を通して自然に学ぶ英語の大切さを実感しました。

次は、ホワイトボードから少しずつ見えてくるカードに書かれた数字を言い当てるゲームです。思わず「日本語」で言ってしまう子どもたち。実は英語で言わなければならないのです。男女に分かれて先に言えた方が勝ち。早く言おうと真剣そのものです。

次は、カルちゃん先生が出す人数のグループを作るゲームです。「four フォー」と言うと、4人のグループを作ります。作り終わると先生方が、「one、two…」と数えていきます。仲間はずれができないようみんなで上手にグループを作ることができました。

最後に、パラ・バルーンの中央にポテトヘッドの人形を乗せ、その人形が落ちないようにバルーンを持ち上げるゲームを男女別に行いました。10回持ち上げられれば合格です。1～10まで英語で掛け声をかけながら、みんなで持ち上げることができました。先生方にも慣れたのか、前回よりも積極的に、そして楽しく活動することができました。

【写真】(1・2段目)あいさつや数を英語で！セスチャーをつけて楽しそうです。

(3段目)代表の子が英語で「あいさつ、年齢、出身地など」を答えます。少しずつ大きな声で答えられるようになりました。

(4段目)左は、「I am five」と年齢を答える練習を。右は月を指さしながら「zoom zoom zoom …」を歌っている様子。

(5段目)ゲームに勝って喜ぶ様子。生き生きとした表情が実に子どもらしいですね。(6段目)英語での数字に合わせグループピングをしました。仲良く手をつないでいます。(最後の2枚)パラ・バルーンでのゲームで！力を合わせ頑張りました。